

# 兵庫県水産技術センターだより

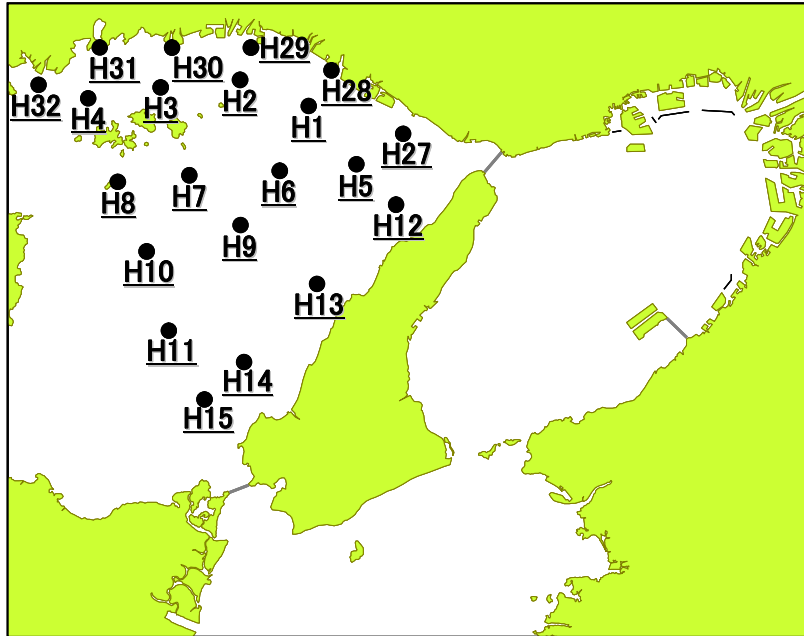
## 赤潮情報 AK-01-16 号 (播磨灘全域)

令和元年9月3日

9月2日～9月3日に赤潮プランクトン調査（播磨灘全域：定期調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンの出現はごくわずかでした。

- ・北部沿岸～家島諸島周辺海域を中心に、小型珪藻（シュードニッチア、スケルトネマ、キートセロス、いずれも無害種）が多く発生しています。
- ・播磨灘の広い海域の底層で、コスキノディスクス ワイレシーが大量発生しています。本種の大量発生後には、粘液物を伴う「ヌタ」が海底付近に蓄積し、漁網等の汚損を引き起こす場合がありますのでご注意ください。



### 注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値

注意体制： 10細胞/ml 警戒体制： 100細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500細胞/ml 警戒体制： 5,000細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50細胞/ml 警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	ヘテロカ プサ	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ・ アンティ カ	シャット ネラ・ カバタ	シャット ネラ・ クロボサ	シャット ネラ・ ベキヨロサ	コロディ ウム・ ポクロイ テス	ヘテロガ アガオ
H1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
H3	0	0	0	2	0	0	0	0	0
H4	0	0	0	0	0	0	0	0	2
H5	0	0	1	0	0	0	0	0	0
H6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	4
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	3	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H32	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 【今後の調査予定】

- ・今年度の定期調査は今回で終了します。臨時調査を実施した場合は別途お知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 宮原、中桐）  
Tel：078-941-8601 Fax：078-941-8604 Homepage：http://www.hyogo-suigi.jp/